

記念講演・研究実践報告

認定 NPO 法人 アレルギー支援ネットワーク

会場:日本ガイシフォーラム 第 1・2 研修室

午前の部 9:15 受付開始

9:30~10:30 研究報告

座長 二村昌樹 (独)国立病院機構 名古屋医療センター 小児科医長、アレルギー科医長

「食物アレルギー児への食教育に関する検討」 ~食物除去解除中患児へのアプローチ~

名古屋学芸大学 管理栄養学部 管理栄養学科 4 年生
古川裕美、加藤佳世、尾関優里

「思春期に至った食物アレルギー患者の食生活・社会生活に関する意識調査」

同朋大学 社会福祉学部
小児アレルギーエドゥケーター
認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク
管理栄養士 岡田恵利

休憩 10:30-10:40

10:40~12:00 記念講演

座長 二村昌樹 (独)国立病院機構 名古屋医療センター 小児科医長、アレルギー科医長

「食物アレルギー対応 過去・現在・未来」

講師 宇理須 厚雄

藤田保健衛生大学 医学部 客員教授
うりすクリニック 名誉院長

- 1, 食物アレルギーの定義; 食物が体内へ侵入する経路を経消化管だけではなく経皮、経気道、注射なども加え、いずれの侵入経路でもよしとした。
- 2, 経皮感作の重要性
- 3, 疑わしきは除去から必要最小限の除去
食物アレルギー診療に経口負荷試験が導入されたことによって正しい原因食品の診断ができるようになった。
その結果、必要最小限の除去、さらには安全量の決定が可能になった。
- 4, 社会的対応の進歩; アレルゲン表示、園・学校での対応
- 5, 経口免疫療法と発症予防

13:00～15:00 特別講演

座長 和泉秀彦 名古屋学芸大学管理栄養学部 教授

「保育所におけるアレルギー児と家族への支援」

社会福祉法人 池内福祉会 池内わらべ保育園

園長 鈴木奈津江

「医療機関におけるアレルギー児と家族への支援」

小児アレルギーエデュケーター

あいち小児保健医療総合センター

看護師 舟木由乙世

休憩 15:00-15:10

15:10～16:10 食物アレルギーマイスター活動報告・研究実践報告

座長 和泉秀彦 名古屋学芸大学管理栄養学部 教授

●食物アレルギーマイスター活動報告

「外食での特別対応～みんなの笑顔に会いたくて～」

(株) ダイナック 井口 江理

●研究実践報告 (各15分質疑応答含)

1. 「楽しく作って楽しく食べられる環境作りのお手伝い」 刀根 和泉
2. 「メディカルフード調理師の必要性」 田中 健二
3. 「保育園のアレルギー対応」 田盛 裕美